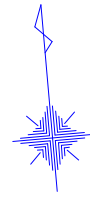


# 【作成例】



## 境界確定図 S=1:200

協議地 ○○市○○三丁目1295番1

(大阪府使用欄 追加記入用)

確定図	八土第3-	号
種別	敷	
縮尺	平面 1/	横断 1/
朱線は公共用地(敷)との境界を示すものであって、隣接する他の私有地及び他の公共用地との境界を示すものではありません。		

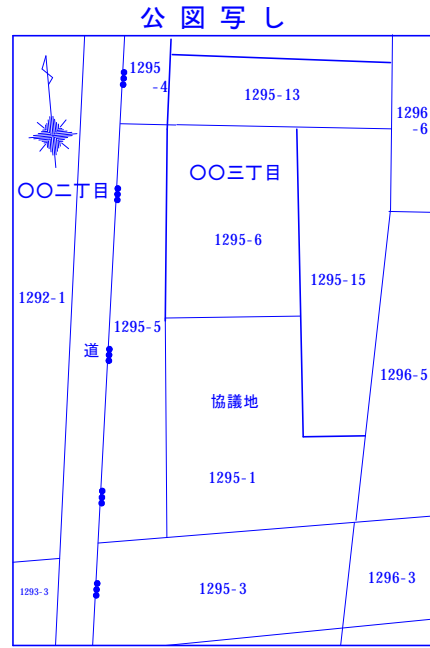
(様式テンプレート有)

(高さ8cm、幅12cmの空白を設ける)

立会 令和●年●月●日

承諾

所有地と公共用地(道路敷)との境界は現地及び図面に表示されたとおり異議ありません。

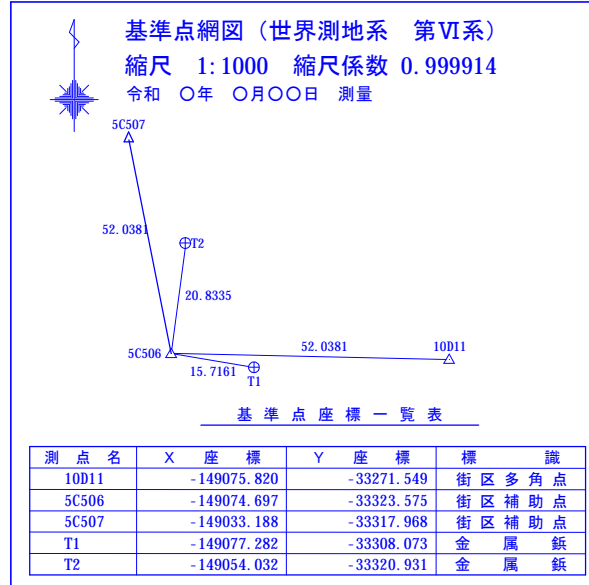


大阪法務局東大阪支局 写  
令和○年○月○日  
土地家屋調査士 ○○ ○○

凡例  
朱線：確定線  
単位：メートル



既確定○○八土第3-○○○号  
平成○○年○月○日付



測点名	X座標	Y座標	標識
K1	-149074.306	-33319.345	新設金属標
K2	-149073.784	-33307.806	既設大阪府金属標

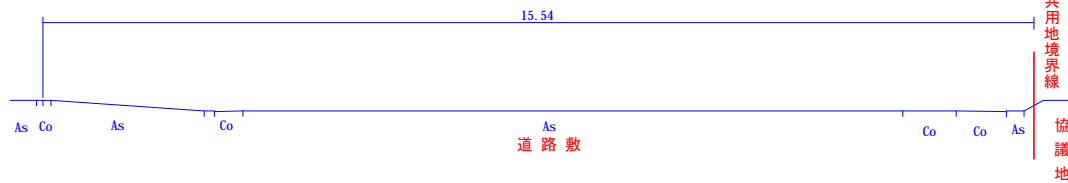
測点名	X座標	Y座標	標識
IN1	-149078.925	-33304.378	金属鉄
IN2	-149078.390	-33310.686	金属鉄
IN3	-149078.502	-33315.752	集水樹南東側ポンチ穴
IN4	-149076.993	-33323.927	マンホール外格ポンチ穴

参照点	境界点	距離
IN1	K2	6.179
IN2		5.432
IN3	K1	5.524
IN4		8.261

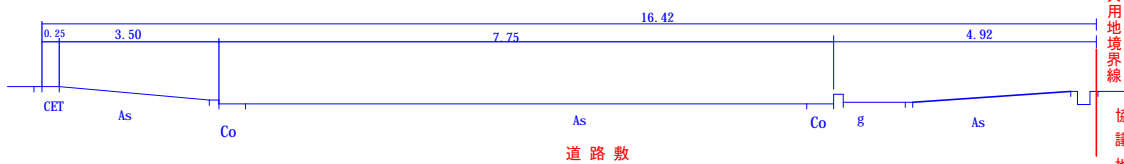
### 横断面

S=1:100

1-1'



2-2'



- 用紙の大きさは原則A2判とする。(広大地等は縮尺1/500でも可、横断面図、座標一覧等は別図でも可)
- 平面図(縮尺1/250以上),横断面図(縮尺1/100以上),公図写し,基準点網図,座標一覧等を記載する。
- 境界点の位置が図面で分かりにくい場合は、拡大図で表示する。
- 「公共施設名」「○○敷」「協議地」「協議地地番」「公共用地境界線」の文字及び公共用地境界線は**朱色**、既確定境界は**黒色**、前述以外は全て**青色**で表示する。
- 公共施設との「管理区域線」は**破線(朱色)**で表示する。
- 基準点座標は、原則として基本三角点等に基づいて測量された成果である座標値とすること。(世界測地系第VI系)

協議地	○○市○○三丁目1295番1		大阪法務局登録 第○○○○号
測量年月日	令和○年○月○日		
作成年月日	令和○年○月○日		
縮尺	1/200	1/100	
	平面	横断	
			土地家屋調査士 ○○ ○○ 印
			○○市○○町○○番○○号 TEL ○○○-○○○-○○○